

15 类高频核心语法 (N2)

	文型	例文
1 时间的前后	うえで<事後>	詳しいことはお目にかかった上で、説明いたします。
	(か)とおもうと	急に空が暗くなったかと思うと、激しい雨が降ってきた。
	か〜ないかのうちに	子どもは「おやすみなさい」と言ったか言わないかのうちに、もう眠ってしまった。
	しだい	スケジュールが決まり次第、すぐにお知らせします。
	ていらい	大学を卒業して以来、森さんには1度も会っていません。
	とともに<同時>	ベルが鳴るとともに、子どもたちはいっせいに運動場へ飛び出した。
	にさきだって	出発に先立って、大きい荷物は全部送っておきました。
2 原因/理由	あまり	試験の結果を気にするあまり、夜眠れなくなってしまった。
	あまりの〜に	今年の夏はあまりの暑さに食欲もなくなってしまった。
	いじょう(は)	約束した以上、守るべきだと思う。
	うえは	社長が決断した上は、われわれ社員はやるしかない。
	だけに	彼は体が弱いだけに、風邪を引いても心配だ。
	〜が〜だけに	祖母は今年 80 歳になった。今は元気だが、歳が歳だけに、病気をすると心配だ。
	からこそ	あなただからこそお話しするのです。ほかの人には言いません。
	ことだし	雨も降っていることだし、4 時になったからそろそろ終わりにしましょうか。
	ところをみると	部屋の電気がまだついているところをみると、森さんはまだ起きているようだ。
	につき	(張り紙) 店内改装中につき、しばらく休業いたします。
	のことだから	スポーツなら何でもやる鈴木さんのことだから、きっとスキーも上手でしょう。
	ばかりに	うっかり生水を飲んだばかりに、おなかを悪くしてしまった。
3 逆接/让步	もの	「新しい仕事の話は断ったんですか」「ええ、今、忙しくて、9 月末までにはできないもの」
	ものだから	「どうして遅刻したんですか」「目覚まし時計が壊れていたものですから」
	からといって	大学を出たからといって、必ずしも教養があるわけではない。
	くせに	森さんは本当はテニスが上手なくせに、わざと負けたんだ。
	つつ<逆接>	悪いと知りつつ、友達の宿題の答えを書いてそのまま出してしまった。
	ながら<逆接>	松下さんは本当のことを知りながら、知らないふりをしている。
	とはいうものの	立春とはいうものの、春はまだ遠い。
	にしても<譲歩>	いくら忙しかったにしても、電話をかける時間くらいはあったと思う。
	にもかかわらず	あれだけ努力したにもかかわらず、失敗に終わってしまった。
	ものの	頭ではわかっているものの、実際にやるのは難しい。

4 条件	条件	ないかぎり	この建物は許可がないかぎり、見学できません。
		ないことには	いい辞書を手に入れないことには、外国語の勉強はうまくいかない。
		ものなら	できるものなら鳥になりたい。
		ようものなら	この学校は規則が厳しいから、断らずに欠席しようものなら、大変だ。
		をぬきにしては	料理の上手な山田さんを抜きにしては、パーティーは開けません。
	逆接条件	にしても ＜逆接仮定＞	たとえ新しい仕事を探すにしても、ふるさとを離れたくない。
		にしろ	たとえお金がないにしろ、食事だけはきちんと取るべきだ。
にせよ		どんなことをするにせよ、十分な計画と準備が必要だ。	
5 話題		こととなると	川田さんは車のこととなると目が輝く。
		というと＜確認＞	「森さんが結婚したそうです。」「森さんというと、前に営業を担当していた森さんのことですか」
		というと＜連想＞	北海道というと、広い草原や牛の群れを思い出す。
		というものは	親というものはありがたいものだ。
		といえば	森さんといえば、どこへ行ったのか、姿が見えませんか。
		といったら	彼女の美しさといったら、なかった。
		とは＜定義＞	水蒸気とは気体の状態に変わった水のことである。
6 範囲	限定	かぎり（は）	体が丈夫なかぎり、思いきり社会活動をしたいものだ。
		かぎりでは	この売り上げ状況のグラフを見るかぎりでは、わが社の製品の売れ行きは順調だ。
		にかぎって	自信があると言う人に限って、試験はあまりよくできていないようだ。
		にかぎり	この券をご持参のお客さまに限り、200 円割り引きいたします。
	非限定	にかぎらず	日曜日に限らず、休みの日はいつでも、家族と運動をしに出かけます。
		のみならず	若者のみならず、老人にも人気がある
		ばかりか	薬を飲んでも、風邪が治らないばかりか、もっと悪くなってきました。
7 判断的立場		からいうと	私の立場から言うと、それは困ります。
		からすると	米を作る農家からすると、涼しい夏はあまりありがたくないことだ。
		にしたら	住民側から文句が出たが、建築する側にしたら、少しでも早く工事を完成させたいのである。
		のうえで	この機械は見かけの上では使い方が難しそうですが、実際はとても簡単なのです。
8 关联、対応		しだいで	この製品は、アイディア次第で色々な使い方ができます。
		におうじて	人は年齢に応じて社会性を身につけていくものだ。
		につけ	彼女の姿を見るにつけ、その時のことが思い出される。
9 没关系、把～排除在外		はさておき	就職の問題はさておき、今の彼には健康を取り戻すことが第一だ。
		にかかわらず	このデパートは、曜日にかかわらず、いつも込んでいる。
		はともかく(として)	費用の問題はともかく、旅行の目的地を決める方が先です。
		もかまわず	最近では電車の中で人目もかまわず化粧している女の人をよく見かけます。
		をとわず	この辺りは若者に人気がある町で、昼夜を問わずいつもにぎわっている。

10 示例		とか〜とか	「山の方に別荘をお持ちなんですって」「ええ、まあ、別荘とか小舎とか、たまに週末を過ごしに行くだけなんですけどね」
		といった	インド料理やタイ料理といった南の国の食べ物には辛いものが多い。
		にしろ〜にしろ にせよ〜にせよ	野球にしろ、サッカーにしろ、スポーツにけがはつきものです。
		やら〜やら	色紙は赤いのやら青いのやらいろいろあります。
11 轻重的强调		てこそ	試合に勝ってこそ、プロのスポーツ選手と言える。
		てでも	わたしが演劇をすることに父は反対をしている。しかし、わたしは父と縁を切っても、やりたい。
		てまで	裁判で争ってまで、彼女は離婚したかったのだ。
		として〜ない	火事で焼けてしまったので、わたしの子どもたちの写真は1枚として残っていない。
		までして	彼は家出までして、バンドを結成して音楽をやりたかったのだ。
12 经过、未了		あげく	この前国際センターに行ったときは、さんざん道に迷ったあげく、もう一度駅前に戻って交番で道を聞かなければならなかった。
		きり	子どもが朝、出かけたきり、夜の8時になっても帰ってこないで心配です。
		しだいだ	「君は大阪には寄らなかったんだね」「はい、部長から帰れという連絡が入りまして、急いで帰ってきた次第です」
		すえ(に)	帰国するというのは、さんざん迷った末に出した結論です。
		ずじまい	あの映画を見たいと思っていたのに、とうとう見ずじまいだった。
		っぱなし	青ちゃん、部屋の電気、つけっぱなしだよ。
		ところだった	誤解で、危うく大切な親友を失うところだった。
13 否定	否定	ことなく	森さんは休むことなく、残業を続けている。
		っこない	この本は難しすぎるんだよ。小学校1年生の太郎にはわかりっこない。
		どころではない	最近は忙しくて、旅行どころじゃないんです。
		ものか	一人暮らしは寂しいものか。気楽でいいよ。
	部分否定	というものではない	楽器は習っていれば自然にできるようになるというものではない。練習が必要だ。
ないことはない		行きたくないことはないんですが、今日は時間がないんです。	
14 主张、带有判断性的评价		というものだ	相手の話も聞かずに自分の主張だけ通そうとするなんて、それはわがままというものだ。
		にこしたことはない	決められた時間より早めに着くに越したことはない。
		にすぎない	からかったに過ぎないのに。そんなに怒られるとは・・・
		にほかならない	文化とは国民の日々の暮らし方にほかならない。
		のだ<主張>	親がいくら反対しても、わたしは彼女と結婚したいんだ。
15 心情	强调心情	てならない	この写真を見ていると故郷の友だちのことが思い出されてなりません。
	无法抑制的心情	ざるをえない	会社の上の人に命令された仕事なら、社員は嫌でもやらざるをえない。
		ずにはいられない	おなかが痛くて声を出さずにはいられなかった。

20 类基础语法(N2)

	文型	例文
1 时间/场合	おり(に)	このことは今度お目にかかった折に詳しくお話いたします。
	にあたって	新学期にあたって、皆さんに言っておきたいことがあります。
	にさいして	来日に際していろいろな方のお世話になった。
2 程度/比较	くらいなら	自由がなくなるくらいなら、一生独身でいる方がいい。
	だけの	とうとう免許が取れた。この3年間努力しただけのかいはあった。
	だけまし	財布を取られたが、パスポートが無事だっただけましだ。
3 对比	いっぽう(で)	いい親は厳しくしかる一方で、ほめることも忘れない。
	どころか<正反对>	独身どころか、子供が3人もいますよ。
	どころか<程度の対比>	この製品はアジア諸国どころか南米やアフリカにまで輸出されている。
4 可能/难易	うる	これは仕事を成功させるために考え得る最上の方法です。
	がたい	あの元気なひろしが病気になるなんて信じがたいことです。
	かねる	親の希望を考えると、結婚のことを両親に言い出しかねています。
5 目的	うえで<目的>	今度の企画を成功させる上で、ぜひみんなの協力が必要なのだ。
6 经验	ている<経歴・経験>	アポロ 11 号は 1969 年に月に着陸している。
7 有意图的 行为的开 始・结果	てみせる	ぼくはあしたの柔道の試合で必ず勝ってみせる。がんばるぞ。
	ぬく	マラソンの精神というのは、試合に負けても最後まで走りぬくことだ。
8 様子	げ	あの子は悲しげな顔をして下を向いた。
9 倾向	ぎみ	今日はちょっと風邪気味なので、早めに帰らせてください。
	っぽい	きみ子はもう 20 歳なのに話すことが子どもっぽい。
10 愿望	たいものだ<願望>	私、子どものころからなんとかして空を飛びたいものだと思っていた。
	てほしいものだ	親は生まれた子に、早く歩けるようになってほしいものだと願う。
	ないものか	人間は昔からなんとかして年を取らずに長生きできないものかと願ってきた。
11 意志	まい<否定の意志>	鈴木さんは無責任な人だ。もう 2 度とあんな人に仕事を頼むまい。
	ようか~まいか	この季節には、傘を持っていこうかまいかと毎朝迷ってしまう。
12 劝诱、 要求、劝 告	ことだ<忠告>	ほかの人に頼らないで、とにかく自分でやってみることだ。
	ものだ<忠告>	元気な若い人は乗り物の中でお年寄りに席を譲るものだ。
	ものではない	無駄づかいをするものではない。お金は大切にしなさい。
	ようではないか	これからは少しでも人の役に立つことを考えようではないか。
	んじゃない	走り回るんじゃない。本でも読んで、少し静かにしていなさい。
	んだ	もう 8 時だよ。学校に遅れるよ。早く起きるんだ。
13 推量	かねない	そんな乱暴な運転をしたら事故を起こしかねないよ。
	にそういない	犯人は彼に相違ない
	まい<否定の推量>	この事件は複雑だから、そう簡単には解決するまい。
	まいか	田中さんはそう言うけれども、必ずしもそうとは言い切れないのではあるまいか。

14 対象	にかんして	この問題に関してもう少し考える必要がある。
	にこたえて	参加者の要望に応じて、次回の説明会には会長自身が出席することになった。
	をめぐって	この規則改正をめぐって、まだ討論が続いている。
15 起点、 终点、界 限、范围	かぎり<限界>	何かわたしがお手伝いできることがあったら言ってください。できるかぎりのことはいたしますから。
	からして	この職場には時間を守らない人が多い。所長からしてよく遅刻する。
	をはじめ	ご両親をはじめ、家族の皆さんによろしくお伝えください。
	をはじめとして	東京の霞が関には、裁判所をはじめとして国のいろいろな機関が集まっている。
16 附帯状 态、非附 帯状态	ことなく	敵に知られることなく、島に上陸するのは難しい。
	つつ <同時進行>	電車で揺られつつ、2時間ほどいい気持ちで眠った。
	ぬきで	あいさつぬきでいきなり食事となった。
	をぬきにして	交通機関の問題は乗客の安全を抜きにして論じることはいできない。
17 进行	つつある	わたしはホテルの窓から山の向こうに沈みつつある夕日を眺めながら、1杯のコーヒーをゆっくりと楽しんだ。
	ばかりだ	このままではジムの日本語の成績は下がるばかりだ。なんとかしなくてはならない。
	ようとしている	大きな夕日が海に沈もうとしていた。人々は船の甲板から眺めていた。
18 评价的 视角	だけあって	彼女はさすがオリンピック・チャンピオンだけあって、期待どおりの見事な演技を見せてくれた。
	にしては	あの人は新入社員にしては、客の対応がうまい。
19 标准	にそって	本校では創立者の教育方針に沿って年間の学習計画を立てています。
	にもとづいて	この学校ではキリスト教精神に基づいて教育が行われています。
	のもとで	わたしはいい環境、いい理解者のもとで、恵まれた生活を送ることができた。
20 感叹	ことか	初めての孫が生まれたとき、母がどんなに喜んだことか。
	ことだ<感慨>	弟が東西自動車株式会社に就職が決まった。ほんとうにうれしいことだ。
	ことに(は)	うれしいことに、来年カナダに留学できそうだ。
	ではないか<感動>	朝起きてみたら、何年も咲かなかった花が咲いているではないか。今日はきっと何かいことがあると思った。
	なんて	小林さんが森さんのお姉さんだなんて！
	ものだ<回想>	子どものころ、寝る前に父がよく昔話をしてくれたものだ。
	ものだ<感慨>	知らない国を旅して、知らない人々に会うのは楽しいものだ。